

第 234 号 発行日 平成 28 年 7 月 8 日

合格通信

今
月
ッ
名
言

いく度か出会った危機・困難を
結局切り抜け得たのは闘志の
おかげだ。

— 永野 重雄 —
(新日本製鐵初代会長)

1 学期期末考査を終えて…

1 学期期末考査が終わりました。今回は教科書改定の年で、英語や国語の内容が
変わり、教材の扱いなどに多少戸惑ったりもしましたが、結果的には多くの生徒
が成績アップとなりました。全員の答案を回収しておりませんが、中 1 の A 君は



【英語/97、数学/96、国語/97、理科/96、社会/88、5 教科 474 点】と高得点をマーク。中 3
の B 君【英語/83、数学/90、国語/90、理科/91、社会/85、5 教科 439 点】自己ベスト！中 2
の C くんは数学で 25 点から 91 点に驚異の 66 点アップ！中 2 の D さんは受講科目すべての教
科で得点アップ、宮城県学力テストでは英語で 100 点を取るなど、うれしい報告がありました。
次は模試や 2 学期初めには実力テストがあります。夏の間にはしっかりと準備しましょう。

脳の異なる部分を使って集中力を持続させる方法

誰でも最初は集中して取り組むのですが、それがどんなに好きなことであって
も、長時間続ければだんだんと惰性的になり「飽き」がきます。そういう時は**脳
の異なる部分を使ってローテーションすることが有効です。**

読んで書くだけの作業を続けていたなら、今度は英語のリスニングをやってみ
る。パソコンで要点のまとめを入力してみる、教科書、参考書を音読してみる。
机に座ってやるだけではなく、ソファでやる、環境を変えて図書館のようなど
ころでやってみるなど、同じ作業が続くことをなるべく避けることで高い集中力
を持続させることができます。

特に英語などは、読む、音読する、英作文を書いてみる、リスニングをしてみ
る、といったぐあいに 4 技能を高める学習をしましょう。また教科を変えるとき
は理系と文系を交互にすることも有効です。ぜひ試してください。